

令和元年度ふくい園芸カレッジ「スマート園芸コース」開講式

日 時：令和元年9月20日（金）

場 所：福井県園芸体験施設

園芸LABO 科学実験室

1 開講式 13：30～13：40

1) 主催者あいさつ 福井県農林水産部副部長 山本 明志

2) 閉 会

2 特別講演 14：00～15：30

演題：「環境制御技術を活用した施設園芸（理屈を考えて栽培しよう）」

講師：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

野菜花き研究部門 生産工学ユニット長 岩崎 泰永 氏

《講師の紹介》

東北大学大学院卒業後、三井東圧化学（株）、宮城県農業園芸総合研究所、豊橋技術科学大学勤務を経て、2010年より現職。

養液栽培や施設内環境制御の研究に従事。雑誌「農業および園芸」等において、施設園芸での環境制御について一般の方に分かりやすい連載を行うなど、環境制御技術の推進に尽力。

東日本大震災後、園芸産地復興事業に参画し、環境制御を活かした施設園芸の導入について指導や提言を行い、被災地の農業再生に積極的に取り組む。

3 「スマート園芸コース」カリキュラムの今後の予定 （開催時期は未定）

第2回目 環境制御方法の総論

第3回目 養液栽培の病害と対策

第4回目 ヒートポンプの導入による省エネ対策事業

第5回目 大規模施設園芸の事業計画作成と労務管理